

(株)神戸機材の事業基盤強化計画(抜粋)

別紙

企業概要

- 主に船舶用ディーゼル・エンジンの断熱材を製造する会社として昭和39年に創業。昭和40年代後半からは、テレスコカバー、ジャバラ等の工作機械部品の取り扱いに加えロボット用ケーブルシールドの製造も開始。
- 現在の主力製品群は、断熱ソリューション・セグメント(エンジン・設備機器関連)及びスマートシールドシステム・セグメント(ロボット・工作機械関連)。

<主力製品の特徴>

- 船用エンジン断熱材: 排気管の表面温度を低下させることにより、船内の安全性の向上に寄与。
- ロボット・ケーブルシールド: 火花、摩擦、薬品等のあらゆる物理的脅威からロボット本体を保護することにより、その耐久性の向上に寄与。



船用エンジン断熱材

計画の概要

- 船用エンジン断熱材の現場寸法測定及びデジタル情報化システム、新燃料に向けた極低温対応断熱システム等の開発を行う。
- 製造工程短縮に資する協働ロボット、3Dスキャナ及び3Dプリンタや、原価管理機能を向上させた新たな生産管理システムを導入する。

<計画実施期間> 2025年9月～2029年3月

<実施場所> (株)神戸機材 本社・尼崎工場(兵庫県尼崎市)



自動化システム(利用時のイメージ)

井村造船(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 1921年(大正10年)に徳島で創業。内航小型船を中心に、油槽船、貨物船、ケミカルタンカー、液体アンモニア運搬船等を建造している。
- また、子会社である光洋造船(株)において、船舶修繕も行っている。
- 2023年3月、大容量リチウムイオン電池を動力源とするピュアバッテリー電気推進タンカー「あかり」を建造する等、CO2排出削減に資するゼロエミッション船の普及に積極的に取り組んでいる。



計画の概要

- 内航カーボンニュートラル推進に向けて、更なる省エネを追求した船舶の開発・建造を進める。
- 具体的には、建造実績のあるピュアバッテリー船の高効率化を目指すとともに、ディーゼル発電機を併用したハイブリッド船の開発・建造にも取り組む。
- さらに、環境対応型次世代船舶である水素燃料船やアンモニア燃料船の開発にも取り組む。

＜計画実施期間＞ 2025年9月～2030年8月

＜実施場所＞ 井村造船(株) 本社工場(徳島県小松島市)



ピュアバッテリー電気推進タンカー「あかり」

本瓦造船(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 昭和24年創立。内航ケミカルタンカー、タグボート、旅客フェリー等の付加価値の高い小型特殊船を建造。
- 近年では、水素燃料電池、リチウムイオンバッテリー、およびバイオディーゼル燃料から推進エネルギーを選択し航行できるハイブリッド旅客船を建造し、従来の化石燃料を使用した船と比較して二酸化炭素排出量の53%~100%削減を実現している。
- 今後、これら技術を深化・展開させ、環境負荷低減や船員の労務環境改善といった社会的ニーズに取り組みつつ、更なる次世代省力化船の開発を進めていく。



ハイブリッド旅客船「HANARIA」
(シップ・オブ・ザ・イヤー2024受賞)

計画の概要

- 遠隔荷役・離着岸支援システム等を採用した小型の次世代省力化船や、水素とバイオディーゼルを燃料としたハイブリッド旅客船等の設計・開発・建造で培った技術を活かし、より大型の次世代省力化船や電気推進船の開発・建造に取り組む。
- 併せて、油圧式荷役弁遠隔操作システム等の開発に取り組み、マーケットニーズへの対応を目指す。
- さらに、開発・建造の効率化を図るべく、3D CADシステムの活用を拡大する。

<計画実施期間> 2025年10月~2030年9月

<実施場所> 本瓦造船(株)(広島県福山市)



小型次世代省力化船「りゅうと」
(シップ・オブ・ザ・イヤー2021
小型貨物船部門受賞)

眞鍋造機(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 1955年創業。船舶用甲板機械・荷役装置の専門メーカーであり、デッキクレーン、甲板機械(ウインチ)が主な製品である。
- インバータ制御電動式甲板機械や500tonヘビーリフトクレーンなど、独自技術により業界に先駆けた製品開発を実現してきた。
- 近海船向けのツインデッキクレーンにおいては国内市場90%以上の高いシェアを誇っている。



500tonヘビーリフトクレーン

計画の概要

- 洋上風力発電施設の設置・維持管理に必要となるアンカーハンドリング船に用いられる特殊ウインチ等、オフショア作業船向け船用製品のラインナップを拡充する。
- このため、歯車切削加工や大型部品加工の生産性向上に資する新たな機械加工設備を導入し、一般商船向けのみならず、オフショア向けウインチの開発・製造を加速させる。



一般商船向けウインチ

＜計画実施期間＞ 2025年10月～2029年9月

＜実施場所＞ 眞鍋造機(株) 本社(愛媛県今治市)、西条工場(愛媛県西条市)